

比較文化論

| | | |
|-----|-----|-------------|
| 年次 | 学期 | 学則科目責任者 |
| 1年次 | 後学期 | 渡邊 徳明（ドイツ語） |

| | |
|--------------------------|---|
| 学修目標 (G I O) | <p>テーマ：「心と体の境界 — 情動と理性、動物と人間 — 」</p> <p>動物と人間の大きな違いは、自意識を持つか持たないかであろう。自分を客観視して常に反省し、本能を押さえることができるのが人間の特徴である。近代以降の考えとして、人間は動物の一種とされるが、その一方で、肉体に由来する本能を理性的に統御する精神を有しているとされる。しかし、肉体によって精神が常に影響を受けていることもやはり否定しえない。では、肉体が無ければ心は存在し得ないのであるだろうか。それとも、心は肉体が無くても独立の存在としてあるのだろうか。逆にもし肉体に心が付随していなければ、それは人間ではないのだろうか。そして、その場合、生や死はどのように定義されるのだろうか。このような観点から発する議論は、西洋においても東洋においても古来よりなされて来た。本講義ではこのような議論を、そのような旧来からの諸賢の言説に頼りつつ、現代の我々自身の問題としてアクチュアライズしてみたい。</p> |
| 担当教員 | 渡邊 徳明 |
| 教科書 | なし |
| 評価方法 (E V) | 定期試験は実施しません。授業での参加状況などによる平常点(40パーセント)、最終レポート(60パーセント)にて評価します。ただしこの比重は目安です。レポートは授業で扱った作品、もしくは担当教員が推薦する授業関連の文献の一つ選択して、それを読んで内容要約と感想・分析を書いてもらう、というものを想定しています。 |
| 学生への メッセージ オフィスアワー | 出席を重視します。文学や歴史についての予備知識は特に求めません。この授業を通じて、一冊で良いですから気に入った文献を見つけてもらえればと思います。知識の習得よりも、文化的問題についてみんなで考えてゆく、という授業にしたいと思います。なお、授業前にシラバスをよく読んでおいてください。 |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|--|--------------------------|--|-------|
| 2016/09/27 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2016/09/27 (火) 1時限 09:00~10:30 B | 授業についてのガイダンス | <p>【授業の一般目標】 肉体・情動・感情・理性の関係について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる</p> <p>【準備学修項目】 シラバスを読んでおく</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 402教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p> | 渡邊 徳明 |
| 2016/10/11 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2016/10/11 (火) 1時限 09:00~10:30 B | 情動についての医学的関連：内分泌系の働きについて | <p>【授業の一般目標】 心と肉体がどのようにつながっているのかを、内分泌系の働きという観点から概観する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる</p> <p>【準備学修項目】 シラバスを読んでおく</p> <p>【学修場所・媒体等】 堀哲郎著『脳と情動—感情のメカニズム』共立出版、186-201頁</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 403教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p> | 渡邊 徳明 |
| 2016/10/18 (火) 1時限 09:00~10:30 A 2016/10/18 (火) 1時限 09:00~10:30 B | 情動体験について | <p>【授業の一般目標】 脳と心の関係についての一元論と二元論について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる</p> <p>【準備学修項目】</p> | 渡邊 徳明 |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|--|--|--|-------|
| 2016/10/18 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/10/18 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 情動体験について | シラバスを読んでおく 【学修場所・媒体等】 堀哲郎著『脳と情動－感情のメカニズム』共立出版、156-181頁。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2016/10/25 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/10/25 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 身体についての捉え方－その主観的立場と客観的立場の対立と調和 | 【授業の一般目標】 「病は気から」という言葉にはどのような問題が関係しているのか考える。波平恵美子『医療人類学入門』(朝日選書)を読み、議論を深める。 【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2016/11/01 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/11/01 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 生死の境目についての議論 | 【授業の一般目標】 そもそも肉体的な生と死とはどのような定義がなされるのか。養老孟司『死の壁』(新潮新書)の55-75頁を読み議論を深める。 【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2016/11/08 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/11/08 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 生死の境における人間性 | 【授業の一般目標】 ヴィクトール・E・フランクル『夜と霧』(池田香代子訳、みすず書房)を読み、肉体的・精神的極限状況においてもなお、いかにして人間性が保たれ得るのか、という問題について議論を深める。 【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2016/11/15 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/11/15 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 生物は世界をどのように見ているのか、という議論から人間の精神世界について再考する | 【授業の一般目標】 ユクスキュル/クリサート『生物から見た世界』(日高敏隆・羽田節子訳)を読み、その論を踏まえた上で、生物の一部としての人間の精神世界について議論を深める。 【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略 (LS)】 講義 | 渡邊 徳明 |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|--|--|--|-------|
| 2016/11/15 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/11/15 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 生物は世界をどのように見ているのか、という議論から人間の精神世界について再考する | 【場所（教室/実習室）】 403教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2016/11/22 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/11/22 (火) 1時限 09:00～10:30 B | いわゆるプラトニック・ラブとは何か？ | 【授業の一般目標】 プラトン『饗宴』を共に読み、理解を深める。個別の人や事物に対する愛から発し、より普遍的な価値へ愛を向けて行く、哲学的な愛の昇華について論ずる。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 403教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2016/11/29 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/11/29 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 無意識の世界についての精神分析学の考えについて | 【授業の一般目標】 「心的エネルギー」という概念を用いて、人間の心をいわば物理的イメージをもって説明したフロイトやユングの考えについて、河合隼雄『無意識の構造』（中公新書）の解説を参照しながら議論を深める。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 403教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2016/12/06 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/12/06 (火) 1時限 09:00～10:30 B | サディズム：エーリッヒ・フロム『愛するということ』 | 【授業の一般目標】 フロイトの思想を批判的に継承したフロムは愛における理性の役割を重視している。もっともそういう考えはフロムが最初に唱えたのではなく、プラトン以来のヨーロッパの思想家がしばしば問題にしているところでもある。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 403教室 【国家試験出題基準（主）】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2016/12/13 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/12/13 (火) 1時限 09:00～10:30 B | ヒステリーの解明・愛と精神疾患：フロイトの著作 | 【授業の一般目標】 精神疾患の原因を性衝動の抑圧という点から説明したのがフロイトである。彼によって様々な精神的現象・文化現象が即物的なレベルでの肉体の動きと連動して考えられるようになった。まさに現代の情動についての議論の端緒となった思想家である。 【行動目標（SBOs）】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 403教室 【国家試験出題基準（主）】 | 渡邊 徳明 |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|--|--|---|-------|
| 2016/12/13 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/12/13 (火) 1時限 09:00～10:30 B | ヒステリーの解明・ 愛と精神疾患：フ ロイトの著作 | 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2016/12/20 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2016/12/20 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 音楽＝悪魔的なも の＋数理性、とい うトーマス・マン のテーゼについて | 【授業の一般目標】 ドイツ文化はモーツァルトを生んだが、またその一方でナチスをも生んだ。人類史において文化と野蛮の両極に同時に名前を刻したドイツ民族。そのアンビバレンツをトーマス・マンは見事に説明する。トーマス・マン『ドイツとドイツ人』(岩波文庫)を読み理解を深める。 【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2017/01/10 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2017/01/10 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 鬱病のメカニズム についてのフロイ トの説を解説する。 | 【授業の一般目標】 フロイト『人はなぜ戦争をするのかーエロスとタナトス』(中山元訳・光文社古典新訳文庫)の102-123頁を読み、議論を通じて理解を深める。 【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2017/01/17 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2017/01/17 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 男性と女性の解剖 学的な肉体的差異 が精神的差異にど のように関連する か。 | 【授業の一般目標】 男女の体と心の相違について、養老孟司『超バカの壁』(新潮社)61-72頁を読み、議論を深める。 【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2017/01/24 (火) 1時限 09:00～10:30 A 2017/01/24 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 映画鑑賞 | 【授業の一般目標】 テーマに関連する映画を鑑賞し、その後の議論を通じて問題意識を深める 【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 シラバスを読んでおく 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |
| 2017/02/07 (火) | 今学期のまとめ | 【授業の一般目標】 | 渡邊 徳明 |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|--|---------|---|-------|
| 1時限 09:00～10:30 A 2017/02/07 (火) 1時限 09:00～10:30 B | 今学期のまとめ | 今学期学んだ事項について、整理した考えを述べることができる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 肉体と感情の関係、感情と理性の関係、また文化における感情と理性の寄与について説明できる 【準備学修項目】 今学期配布した資料を読み返しておく 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 403教室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】 | 渡邊 徳明 |